

## Mandom Group Vision

アジアでグローバルな経営を強みとするオンリーワン・カンパニーに向けて

グローバルには一貫性を持ちながら、ローカルに対しては多様な価値観を理解し、きめ細かい対応を。

マンダムは、アジアを軸に展開してきたことにより、すでに商品ではアジアにおいて国際化は進んでいますが、経営そのものが多様化し、

グローバル化した姿を目標としています。

そのためには、グローバルには一貫性を持ちながら、

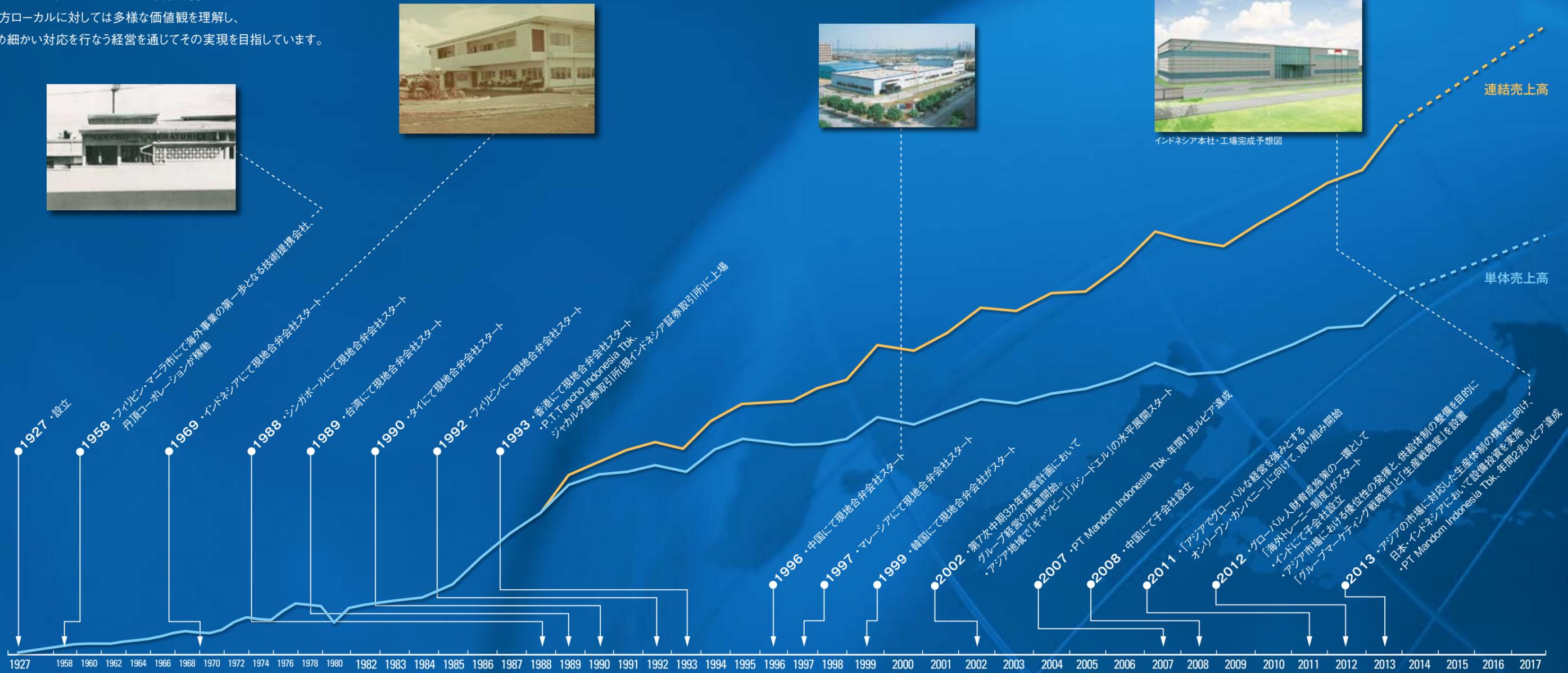
一方ローカルに対しては多様な価値観を理解し、

きめ細かい対応を行なう経営を通じてその実現を目指しています。

### 中期経営計画



インドネシア本社・工場完成予想図



1927 設立

1958 ･フィリピン・マニラにて海外事業の第一歩となる技術提携会社、丹東コーポレーションが稼働

1969 ･インドネシアにて現地合弁会社スタート

1988 ･シンガポールにて現地合弁会社スタート

1989 ･台湾にて現地合弁会社スタート

1990 ･タイにて現地合弁会社スタート

1992 ･フィリピンにて現地合弁会社スタート

1993 ･香港にて現地合弁会社スタート  
P.T. Tancha Indonesia Tbk.  
ジャカルタ証券取引所(現インドネシア証券取引所)に上場

1996 ･中国にて現地合弁会社スタート

1997 ･マレーシアにて現地合弁会社スタート

1999 ･韓国にて現地合弁会社スタート

2002 ･第7次中期3か年経営計画においてグループ経営の推進開始。  
アジア地域で「キャンディー」「ルシードエル」の水平展開スタート

2007 ･PT Mandom Indonesia Tbk. 年間1兆ルピア達成

2008 ･中国にて子会社設立

2011 ･「アジアでグローバルな経営を強みとするオンリーワン・カンパニー」に向けて、取り組み開始

2012 ･グローバル人財育成施策の一環として「海外トレーニング制度」がスタート  
インドネシアにおいて「生産設備」を設置  
「グループマーケティング戦略室」を設置

2013 ･アジアの市場に対応した生産体制の構築に向け、日本・インドネシアにおいて設備投資を実施  
PT Mandom Indonesia Tbk. 年間2兆ルピア達成

初の海外進出 ～ビジネスモデル構築～

→詳しくは特集ページP13

国際化への再スタート  
～マンダム流経営思想とマーケティングの実践～

→詳しくは特集ページP13

領域の拡大と深耕 ～さらなる成長に向けての布石～

→詳しくは特集ページP13